

令和4年11月2日

〈福島大学 震災・復興展示コーナー〉
世界と福島をつなげるグローバル人材育成の10年
Fukushima Ambassadors Program

福島大学震災展示コーナー（附属図書館1階）では、10月中旬より「世界と福島をつなげるグローバル人材育成 Fukushima Ambassadors Program」と題し、震災後に国際的な風評被害を打開すべく本学が始めた短期留学プログラムについての展示を行なっています。

◎ Fukushima Ambassadors Program (フクシマ アンバサダーズ プログラム) とは？

福島第一原子力発電所事故による国際的な風評被害を打開すべく、2012年に企画されたプログラムです。今年で10年目を迎えるこのプログラムの狙いは、世界各国から短期間で留学生を招き、福島の大学生とともに地域住民との交流や復興ボランティア活動を行う事で、福島の本当の姿を知ってもらい、プログラム後も自分ごととして繋がりを持ち続ける「Ambassador（友好大使）」を育成する事です。

プログラムは2012年からこれまで14回開催され、海外16大学から合計209名の留学生と、県内4大学から600名以上の日本人学生が参加しています。

◎ 展示について

名称：「世界と福島をつなげるグローバル人材育成 Fukushima Ambassadors Program」

展示期間：2023年3月まで

場 所：福島大学附属図書館1階 福島大学震災・復興展示コーナー

※本展示は、一般の方も観覧いただけます（事前申込は不要）。

図書館の他のエリアについては、一般の方は事前申込が必要又は使用不可となりますので、詳しくは本学附属図書館HPをご覧ください。

（お問い合わせ先）

総務課広報係

電 話：024-548-5190

メール：kouho@adb.fukushima-u.ac.jp